１　市民意見公募の実施状況と結果について

（１）公表した案

「立川市第５次多文化共生推進プラン素案」

（２）案の公表場所

市ホームページ、企画政策課窓口、市民協働課窓口、立川市役所１階ロビー総合案内・３階市政情報コーナー、窓口サービスセンター、女性総合センター、子ども未来センター、たましん RISURU ホール（市民会館）、連絡所、学習館、学習等供用施設、図書館

（３）意見提出期間

令和７年４月１日～令和７年４月 21 日

（４）結果

ア　提出者数　　２名

郵送	ファックス	Ｅメール	ＨＰフォーム	来所
０名	０名	０名	１名	１名

イ　意見の件数　　５件

全体に関わること	第１章 総序	第２章 計画の概要	第３章 具体的な取組	第４章 プランの推進に向けて	その他
０件	０件	０件	３件	０件	２件

ウ　市の回答結果

意見を反映するもの	市の考え方を説明するもの	その他
０件	５件	０件

※1 名の方から複数の意見が提出されている場合は、それぞれの内容ごとに件数をカウントしています。

2　意見と市の考え方について

（1）意見を反映するもの（0件）

整理番号	該当箇所	意見	市の考え方

（2）市の考え方を説明するもの（4件）

整理番号	該当箇所	意見	市の考え方
1	第3章	立川市の人口は増えているものの、その中身として日本人が減少しているが外国人の増加数が上回っているので全体として増えている状況です。 また、外国人材の奪い合い状況が国と国の間でも激しくなっていると共に国内の自治体間でもそのような現象が見られるようになっています。 このような状況下にあって立川市においても外国人への支援体制の拡充は非常に重要な課題だと思われます。 市当局と市民が一体となってより良い体制づくりのため、ご検討よろしくお願いします。	外国人市民が増加することが予測されている中で、多文化共生事業をより効果的に実施するために、地域の団体と連携して支援体制を拡充することは重要であると考えています。 個別具体的な取り組みについては、今後の施策展開の中で検討してまいります。
2	その他	当事者である外国人に対してアンケートを行ったことは素晴らしいと思います。N 数を増やすためにも、google フォームなどのプラットフォームを使うと、もっといろいろなことがわかりそうです。	外国人市民の意見を市政に反映させ、地域社会へ参画する機会を作ることは重要であると考えています。 アンケートの手法につきましては、今後の取組の参考にさせていただきます。
3	その他	外国籍と思われる方がメンバーに入っているのはとてもよいことだと思いました。一方で、居住人口の多いベトナムやタイなどの東南アジアの方々が入っていれば、もっと有益なものになると感じました。	外国人市民の意見を市政に反映させ、地域社会へ参画する機会を作ることは重要であると考えています。 会議の設置や構成等につきましては、今後の施策展開の中で検討してまいります。

4	第３章	アンケート結果ではアプリを使用する回答が最も多くなっている反面、計画施策の中でアプリという言葉があまり出てきません。スマートフォン１台あれば自動で翻訳・通訳できる時代なので、全てを通訳者といった人手に頼るのではなく、ツール活用も肝要であると感じます。特にAIによる翻訳制度がどんどん上がっていることを考えれば、市の情報を AI の力でサマライズして別言語に変換して提供できるのではないでしょうか？	計画に掲げる事業を確実に実施するため、様々なツールの活用を視野に入れて取り組んでまいります。個別具体的な取り組みについては、今後の取組の参考にさせていただきます。
5	第３章	先日、市内の公園で子供と遊んでいたら、日本語も英語も通じないネパール人の少女が１人で遊びに加わってきました。特段不快になることはなかったですが、親の姿もなく翻訳ツールを使ってもコミュニケーションが取れず、学校に通っているかどうかも定かではありませんでした（本人は１小に通っているような様子であったが、場所的にかなり距離があり信じがたい)。このような少年少女が市内にどれくらいいるのか、把握する体制は整っていますでしょうか？身なりも整っておらず、どのような家庭環境なのか、心配になりました。	外国人児童・生徒が、就学の機会を適切に確保できるよう、庁内や地域の団体と連携をしながら取り組んでまいります。

（３）その他（参考意見として庁内で共有するもの）（０件）

整理番号	意見